

第73期刑裁配属司法修習生に対するオリエンテーション

1 はじめに

2 刑裁修習における目標、基本的姿勢等

(1) 三つの柱

- ① 事実認定に関する基本的能力
- ② 訴訟手続に関する基本的能力
- ③ 裁判員裁判の運用に対応するための基本的視点・能力

(2) 基本的姿勢

- ① 基本を大事に
- ② 自分の頭で考える
- ③ 主体性、積極性

3 刑裁修習の具体的内容等

- (1) 法廷傍聴
- (2) 公判前整理手続期日又は打合せの傍聴
- (3) 裁判員裁判における評議の傍聴
- (4) 判決等の起案
- (5) 模擬裁判
- (6) 勾留、保釈、準抗告事件の修習
- (7) 訴訟手続に関する共通問題研究
- (8) 課外講義、課外研究会
- (9) 問研起案(講評は司研教官)
- (10) 少年部修習(全体講義、実務修習)
- (11) その他(昼食会)

4 修習上的一般的注意事項

- (1) 時間厳守
- (2) 秘密厳守
- (3) 公平性への疑問回避
- (4) 記録の取扱い
- (5) 開廷予定表や電磁情報の取扱い
- (6) 職員との関係
- (7) 登庁・退庁時刻、昼休み
- (8) 修習結果簿
- (9) その他